

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	玄関の施錠について一度考える機会を持つ。どのようなことが拘束に当たるかについても話し合える機会にする。さらによりよい介護を目指す。	今現在は、地域との関係作りが不十分なため外に出た時に周りの目が少ない。地域との関係を強化して玄関を開放できる下準備をする。 入居者様・ご家族様の玄関開放に向けての意見を聞く。	・地域の協力が頂ける様関係作りを始める。 ・新しい入居者様の様子も十分理解・把握をしてから玄関の開放に努める。 ・入居者様ご家族様の要望を聞き、開放に向けての意見を聞く。	6ヶ月
2	11	日常の申し送りで話し合いが行われているが、職員が集まってミーティングをする必要がある。さらなる介護の質の向上を目指す。	月に一度ミーティングの日を決めて話し合いの機会を作る。	第一日曜日に時間を作りミーティングをする。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。